

普及現地情報

発信年月日：平成 26 年(2014 年)11 月 25 日
所属名：甲賀農産普及課
番号：C14014
部門分類：340 鳥獣害対策
発信者名：竹若、中山

獣害対策集落環境点検（湖南省菩提寺）の実施

湖南省の菩提寺集落は、野洲川から侵入するイノシシによる被害が問題となっており、防護柵を設置されましたが、被害が再度みられるようになってきており、平成 26 年 11 月 6 日に防護柵の点検方法や対策を指導しました。

点検は、簡易な方法で実施しました。当日は平成 24 年度に県が実施した集落環境調査をもとに、集落から農業組合長など 6 名のリーダーと湖南省 2 名、当課 2 名が参加して、防護柵の状況、ほ場の被害状況、野生獣の侵入経路に重点をおいて点検しました。

点検の結果、①防護柵の下側を掘り上げてイノシシが侵入した痕跡が 11 カ所あったので、早急に補修を行うこと、②防護柵外側の河川敷の一部が草刈りできておらず、イノシシの隠れ場になっているので、地権者に草刈りを依頼すること、③高田砂川末端に一部防護柵が整備できていないところがあり、イノシシの侵入を許しているため、防護柵増設を検討することなどを確認できました。

当課では、今後も防護柵の機能強化を図る取り組みを支援し、一層の被害軽減に努めていきます。



【イノシシ侵入箇所を確認】

防護柵の下を掘り返して侵入している箇所を 11 カ所確認し、補修方法を指導しました。



【点検結果のとりまとめ図】

点検結果を図面にまとめ、集落で対策を検討する際の材料にいただきました。